

令和元年度 技能実習生への日本語支援者養成講座

# 技能実習生に日本語を教えるために ～教える力を伸ばそう～

鳥取県で働き生活する外国人が増えています。特に県内では、1,575人の技能実習生が生活しています（2018年12月末現在）。技能実習生の社会や職場でより円滑なコミュニケーションのために必要な日本語支援について、効果的な教え方を学びます。

**米子  
開催**

	日 時	会 場	講 師
第1回	12月1日（日） 13:30～16:30	米子コンベンションセンター 5階『第4会議室』 (米子市末広町294)	にいの よしこ <b>新野 佳子 氏</b> (公益社団法人国際日本語普及協会)
第2回	12月7日（土） 13:30～16:30	米子コンベンションセンター 5階『第4会議室』	えんどう くみこ <b>遠藤 久美子 氏</b> (公益社団法人国際日本語普及協会)
第3回	12月8日（日） 13:30～16:30	米子コンベンションセンター 5階『第5会議室』	えんどう くみこ <b>遠藤 久美子 氏</b>

受講無料

この講座は、地域での日本語支援または企業等での実習生受け入れ業務の経験がある方を対象とした内容になります。なるべく3回すべての受講をお願い致します。

## 講師プロフィール

### ■ にいの よしこ 新野 佳子 氏

公益社団法人国際日本語普及協会（AJALT）所属 日本語教師

ビジネスマン、外交官などへの個人授業、留学生、技能実習生へのクラス授業、条約難民、第三国定住難民のクラス授業など多様な日本語教育に従事。公益財団法人国際研修協力機構委嘱の日本語指導セミナー・ワークショップの講師を務めた他、教師育成研修、各地の日本語ボランティア研修講座の講師を務める。

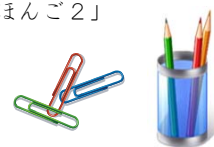
共著に『Japanese For Busy People Workbook II』 『Wadaiko-Introduction to the sounds and rhythms of Japanese』 (以上Kodansha USA) 第三国定住難民来日前日本語研修テキスト『こんにちはにほん』 (IOM国際移住機関) 「生活のための日本語」学習教材-ユニット学習編 (文化庁)、『Reading Road 多様な日本を読む』くろしお出版、『あたらしいじっせんにほんご』 (AJART刊) 等。

### ■ えんどう くみこ 遠藤 久美子 氏

公益社団法人国際日本語普及協会（AJALT）所属 日本語教師

国立国語研究所日本語教育長期専門研修において日本語を学んだ後、インドシナ難民、留学生、ビジネスマン、理化学研究員、ベトナム人等の実習生、アメリカンスクールの幼児など、入門から中・上級まで、各種長期・短期の日本語コースを担当。各コースの目的に即しオリジナルテキストを作成。

共著に「あたらしいじっせんにほんご2」 (AJART刊)



別紙申込用紙に必要事項をご記入のうえ、**11月26日（火）まで**に最寄りの事務所へお申し込みください。申込用紙は財団のHPからもダウンロードできます。 <http://www.torisakyu.or.jp/>

## 問合せ先

公益財団法人鳥取県国際交流財団 米子事務所 担当：池田  
〒683-0043 米子市末広町294 米子コンベンションセンター4F  
TEL：(0859) 34-5931 FAX：(0859) 34-5955  
E-mail：ikedaa@torisakyu.or.jp